

(仮称) 新・野洲クリーンセンター施設の都市計画決定に向けて

1. 現・野洲クリーンセンターの概要

(1) 現施設の都市計画決定

- ① 都市施設名 ごみ焼却場
- ② 施行者 野洲市
- ③ 施設名称 野洲郡行政事務組合ごみ焼却場
- ④ 位 置 野洲市大篠原
- ⑤ 計画決定 (当初) 昭和 55 年 3 月 10 日
 (変更) 昭和 56 年 7 月 15 日
- ⑥ 計画面積 1.1ha
- ⑦ 処理能力 90t/日



(2) 現施設の概要

- ① 所在地 野洲市大篠原 3333-2
- ② 敷地面積 10,171 m²
- ③ 各施設の概要

<焼却処理施設>

- ・ 定格能力 60t/日 (30t/16h × 2 炉)
- ・ 処理能力 90t/日 (45t/24h × 2 炉)
- * 1 炉当たり処理能力 1.875t/h
- ・ 処理対象 燃えるごみ、破碎可燃ごみ、災害ごみ
- ・ 焼却方式 ストーカ式

<粗大ごみ処理施設 (破碎)>

- ・ 処理能力 25t/日 (5h) * 実日平均 6 t/日
- ・ 処理対象 燃えないごみ、粗大ごみ

<資源化施設>

- ・ 処理能力 3.6t/日 (6h) プラスチック
- 1.2t/日 (6h) ペットボトル
- ・ 処理対象 プラスチック容器包装、ペットボトル

- ④ 施設供用開始 昭和 57 年 4 月 (焼却処理施設)



2. (仮称)新・野洲クリーンセンター整備計画の概要

(1) 建設予定地 野洲市大篠原 3333-10 の一部、3334 及び 3335

(2) 事業用地面積 3.15ha

(3) 施設用地面積 1.24ha

(4) 土地利用にかかる主な法規制等

砂防法に基づく砂防指定地、森林法に基づく地域森林計画対象区有林、
三上風致地区（一部）等

(5) 施設規模等

① 熱回収施設

施設規模 43t/日 (21.5t/24h×2 炉) * 1 炉当たり処理能力 0.895t/h

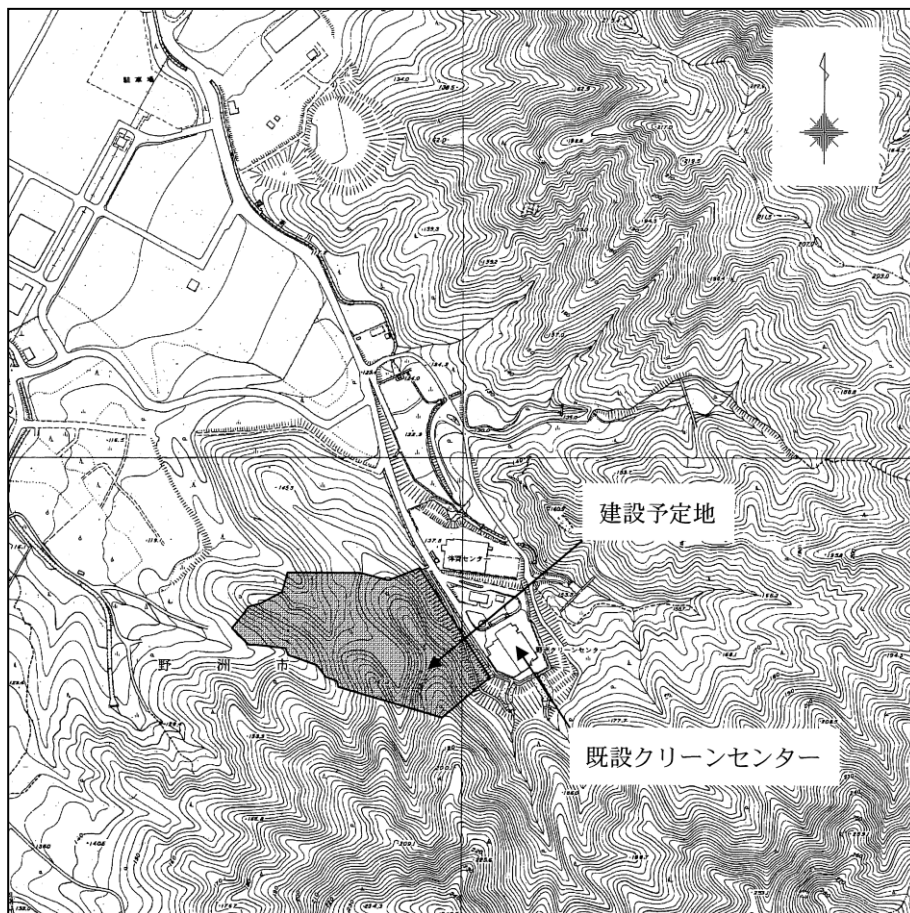
処理対象 燃えるごみ、破碎可燃ごみ、災害ごみ

焼却方式 ストーカ式 (高温低空気比燃焼)

② リサイクルセンター

施設規模 8t/日 (破碎・資源化)

処理対象 燃えないごみ、粗大ごみ、ペットボトル



整備スケジュール、配置計画図

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
調査設計等								
測量・地質調査	■							
施設整備基本計画	■							
生活環境影響調査		■	■					
造成設計		■	■					
施設整備実施計画			■	■				
技術評価				■				
余熱利用施設整備計画				■	■			
現施設解体設計					■	■		
余熱利用施設実施設計						■	■	
法令手続き等								
関係法令協議		■	■					
都市計画決定手続き			■	■				
建設工事								
造成工事			■	■	■			
実施設計・建設工事				■	■	■		
新センター供用開始						■	■	■
現センター解体工事						■	■	
余熱利用施設建設工事							■	■
余熱利用施設供用開始								■

配置計画平面図



イメージ図

